

材長	樹種	杉			桧		
	径級	直	曲	動向	直	曲	動向
4.0m	7				11,000	10,000	→
	9~12	9,000	8,000	→	10,000	10,000	→
	13~14				14,000	-	→
	15~16	11,500	9,000	→	21,000	15,500	→
	18~22	14,500	12,000	→	18,000	15,800	→
	24~28	14,500	12,500	→	18,000	16,000	→
	30~	13,000	11,000	→	18,000	16,000	→
3.0m	7				9,000		→
	9~12	8,000	8,000	→	9,500	9,500	→
	13~14				12,500	9,000	→
	15~16	14,500	10,000	→	20,500		→
	18~22	14,500	12,000	→	18,000	15,800	↑
	24~28	14,500	12,000	→	17,000	15,500	↑
	30~	13,000	11,000	→	16,500	13,500	↑
2.0m	18~22	4,000	4,000	→	9,500	9,000	→
	24~28	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
	30~	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
6.0m	16	16,000	-	→	23,000	20,000	→
	18~20	18,000	16,000	→	25,000	22,000	→
市況	<p>約1400m<sup>3</sup>の取扱い。引合3m15上強、4m24上強。            全体的に出材量が少なく、強引合。14-22までの適寸は変わらず堅調。            今後も、天候悪化に伴い、出荷量が低下しているため、            価格・荷動きともに堅調に推移すると思われます。</p>						
	<p>上記は協定価格となりますが、材の品質及び形状によっては、協定価格とは異なります。            ヒノキは18cm未満は3m中心、18cm以上は4m中心が、スギは24cm未満は3m中心、24cm以上は4m中心の造材を宜しく願います。            大曲材については、18cm上からはヒノキ・スギ共に4mが有利です。            ヒノキ3m15cm上～引合強。末口18cm以上あるヒノキはぜひ4m造材願います。  <b>次回 第538回市は2月10日(土)です。</b></p> <p>一般材(小径木等)につきましては、元の根張りを外した中玉造材・余尺は7~10cmの造材をお願いします。            (※余尺の長短に規格外のものが多く見受けられます。ご注意ください。)  <b>【次回つち日】2月7日 ~ 2月21日 つちの期間です。元倒しは控えてください。</b></p>						